

沖縄激動の歴史。沖縄戦で多くの尊い命と故郷を奪われながら賢明に生き、平和と民主主義を求めて闘う人々を描く。

カメジロー ～沖縄の青春～

優秀映画鑑賞会推薦／日本映画復興会議奨励賞



戦後の沖縄で、米軍の土地強奪と人権蹂躪に断固として反抗し、「土地代金を払え」「水代を払え」と叫んだ男《カメジロー》こと瀬長亀次郎。米軍の不当裁判で2年の刑を終え出所後、那覇市長に当選し民主主義を説き、人権を守る政策を発表。市民とともにがんばるカメジローに米軍は布令を改正し市長を追放しようとする、その攻防の11ヶ月を涙と笑いで描くドラマ部分と、証言、研究者の解説、当時の記録映像で構成するドキュメンタリードラマ。

特典映像：不屈の人・戦いの年表



19800円(税込)／本編 84分／片面一層
モノラル／カラー／スタンダード／1998年製作

やーさん ひーさん しからーさん

～集団疎開学童の証言～

映文連アワード 2007 最優秀作品賞 (グランプリ) / 第 81 回キネマ旬報ベスト・テン文化映画部門第 2 位



やーさん (ひもじい) ひーさん (寒い) しからーさん (寂しい) もう一つの沖縄戦。1944年7月7日、大日本帝国政府は沖縄県に対して老幼婦女子の集団疎開命令を出した。米潜水艦による「対馬丸」の撃沈の写真、10・10空襲や沖縄戦の映像を示しながら、疎開学童や関係者の証言、疎開先での生活の様子などを通して、疎開学童の全体像を浮き彫りにする。それは文字通り「やーさん、ひーさん、しからーさん」であった。



11000円(税込)／本編 41分／片面一層／ステレオ／
ガフ／スタンダード／2005年製作

石の声 ～沖縄戦 マラリア地獄の記憶～



あの凄惨な沖縄戦。弾雨によって 20 万人余の尊い命が奪われた。しかし、沖縄戦の犠牲者はそれだけではなかった。1945年4月、日本軍は日本最南端で家畜の多い波照間島の食料調達のため、島民を一人残らずマラリアの蔓延する西表島に強制移住させた。そのため、ほとんどの人々が罹患し、島の人口の3分の1が犠牲になった。この作品はふるさとを奪われ殺されていった多くの人々の嘆きや怒りを子供たちを中心に描いたレクイエムである。



16500円(税込)／本編 24分／片面一層
モノラル／カラー／スタンダード／1992年製作

記録映画 人間の住んでいる島

第 14 回日本映画復興奨励賞受賞／優秀映画鑑賞会推薦



沖縄本島北部、本部半島の沖合に浮かぶサンゴ礁に囲まれた島が、アメリカ軍と闘い続け、沖縄戦後史の生き証人であり語り部である阿波根昌鴻さんの住む島です。阿波根さんのもとへ全国の児童生徒や若者たちが話を聞きに訪れます。映画は若者たちに彼自らの闘いと生き方を語ります。アメリカ軍の銃剣と暴力に屈せず土地と民主主義を守る戦いを続けているのは、伊江島を戦争のない、平和で豊かな、人間の住む島にしたいという熱い思いです。



13200円(税込)／本編 32分／片面一層／ステレオ／
カラー／スタンダード／1996年製作

戦場ぬえ

わらび

1 フィート運動推薦
沖縄戦 40 周年記念記録映画

1985 年教育映画祭優秀賞／第 28 回ライブチヒ国際記録短編映画祭 国際ジャーナリスト連盟賞／第 3 回日本映画復興奨励賞／日本ペンクラブ推薦



鉄の暴風をかいくぐり、地獄の戦場をさまよった人々の生々しい証言をもとに、沖縄戦の実態を子供たちにマトをしぼって描いた作品。ガマ(洞窟)に今も残る累々たる白骨と遺品、その上に健全と居する米軍基地、自衛隊基地など長年に渡る深い傷跡も描いています。戦争とはどんなものだったかを、戦争を知らない世代に知らせたい、戦争を絶対に起してはいけないと訴えています。



16500円(税込)／本編 26分／片面一層
モノラル／カラー／スタンダード／1985年製作

美ら海美ら島 - 沖縄の自然遺産シリーズ 1-



琉球放送テレビで 1997 年から夕方のニュース番組で紹介されてきた豊富な自然映像の中から厳選された、沖縄の自然と生き物たちの映像集です。40 年あまり沖縄の海に潜り続けている水中カメラマンの新田勝也氏が、沖縄周辺の美しい珊瑚礁や南の海の生き物たちを紹介し海洋汚染の状況もレポート。そしてヤンバルクイナが新種と認定される以前から自然を撮り続ける儀間朝治さんによる干潟や森の生態系のレポートを 2 枚組で紹介。



3149円(税込)／2枚組：各 30分(計 60分)／片面一層
ステレオ／カラー／16:9／2010年製作
※団体価格のみ 30,000円(税込)

取扱店

北辰映像株式会社

埼玉県さいたま市緑区三室2190-2

TEL 048-810-5277 〒336-0911